

〔就学前児童用〕

## 令和5年 静岡市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」【案】

小学校就学前までのお子さんの保護者の皆さまを対象とした  
アンケート調査にご協力をお願いします



## ～ 安心して子供たちが育つことができる環境、 子育てしやすい環境の充実に向けて ～

市民の皆さまには、日ごろから本市政にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、市政運営の最も基本的な計画である「第4次静岡市総合計画」（令和5年度からの8年間）が、今年度から始まり、「すべての子ども・若者が、夢や希望をもって、健やかで、たくましく、しなやかに育つまちの実現」を子ども・教育分野における目指す姿に掲げ、まちづくりの推進を図ることとしています。

そのような中、次期「静岡市子ども・子育て支援事業計画※」（令和7年度からの5年間）の策定を今後予定しており、「教育・保育事業」や「子ども・子育て支援事業」について、市民の皆さまのご利用状況やご希望を把握し、この計画に反映させるため、アンケート調査を実施します。

ご多用のところ、お手数ではございますが、本市の子ども・子育て支援のさらなる充実につなげるために、ぜひ、アンケート調査にご協力をお願いいたします。

※「静岡市子ども・子育て支援事業計画」… 子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込み（需要）を推計し、具体的な目標（供給）の設定を行うものであり、保護者の皆さまに対する調査結果等を踏まえて、計画策定を行っています

専用ウェブサイトにより、10月〇〇日（〇）までにご回答いただくか、  
同封の返信用封筒により、10月〇〇日（〇）までに、ポストにご投函ください。

### 【回答上（調査票記入上）のお願い等】

- この調査票は、令和5年〇月〇日現在の住民基本台帳の中から、令和5年4月1日現在で、0歳から小学校就学前までのお子さんを無作為に抽出し、その保護者の方に発送させていただきました。
- アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。
- 「あて名のお子さん」についてご回答を求めている設問については、あて名のお子さんについてのみ、ご回答をお願いします。
- ご回答は、選択肢のある場合は番号を〇で囲み、記入欄がある場合は  又は（ ）内に数字等をご記入ください。また、時間の記入については24時間制（例：08時、18時）でご記入ください。
- この調査の集計結果は、令和6年3月に公表する予定です。なお、ご回答いただいた調査内容は、本市、県及び国の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用するものであり、ご回答者個人が特定されたり、ご回答内容が他にもれたり、他の目的に利用することは一切ありません。

◆この調査に関するお問い合わせ先◆ 静岡市 子ども未来局 子ども未来課  
電話：054-354-2603 電子メール：kodomomirai@city.shizuoka.lg.jp

## あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

◆問1 お住いについてお答えください。【当てはまる番号1つに○、町名と小学校区を記入】

1. 葵区	2. 駿河区	3. 清水区	(町名: _____ / 小学校区: _____)
-------	--------	--------	---------------------------

◆問2 あて名のお子さんの生年月をお答えください。【当てはまる番号1つに○、□内に数字（一枠に一字）を記入】

1. 平成	2. 令和	□ □	年	□ □	月生まれ
-------	-------	-----	---	-----	------

◆問3 あて名のお子さんにきょうだいはいらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数とあて名のお子さんが第何子にあたるかをお答えください。また、お二人以上の場合は、一番上のお子さんと一番下のお子さんの生年月をお答えください。【当てはまる番号1つに○、□内に数字（一枠に一字）を記入】

きょうだい数	□	人/第	□	子	一番上のお子さんの生年月	1. 平成	□ □	年	□ □	月生まれ
						2. 令和	□ □		□ □	
					一番下のお子さんの生年月	1. 平成	□ □	年	□ □	月生まれ
						2. 令和	□ □		□ □	

◆問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 両親	2. 母親	3. 父親	4. その他 ( _____ )
-------	-------	-------	------------------

◆問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係について、戸籍の届出の有無にかかわらず事実上の関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

◆問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 両親	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ( _____ )
-------	---------	---------	----------	------------------

## あて名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

◆問7 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。みてもらっている状況とあわせてお答えください。【当てはまる番号・記号すべてに○】

みてもらえる人の有無【複数選択可】	みてもらっている状況【複数選択可】
<p>1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる</p> <p>2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる</p>	<p>ア. 祖父母等の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる</p> <p>イ. 祖父母等の身体的負担が大きく心配である</p> <p>ウ. 祖父母等の時間的制約や精神的負担が大きく心配である</p> <p>エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい</p> <p>オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある</p> <p>カ. その他 ( _____ )</p>
<p>3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる</p> <p>4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる</p>	<p>ア. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる</p> <p>イ. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である</p> <p>ウ. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である</p> <p>エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい</p> <p>オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある</p> <p>カ. その他 ( _____ )</p>
<p>5. いずれもない</p>	

- ◆問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や相談できる場所はありませんか。いる（ある）場合は、相談相手（場所）とあわせてお答えください。【当てはまる番号1つに○、記号すべてに○】

相談先の有無【1つ選択】	相談相手（場所）【複数選択可】
1. いる（ある）	ア. 親や親族 ウ. 近所の人 オ. かかりつけの医師 キ. 保健所 ケ. 市の子育て関連担当窓口 サ. 学校の先生 イ. 友人や知人 エ. 認定こども園等の先生 カ. 子育て支援施設(子育て支援センター等) ク. 保健福祉センター コ. 民生委員・児童委員 シ. その他（ ）
2. いない（ない）	

### 保護者の働き方についてうかがいます。

- ◆問9 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください（母子家庭、父子家庭等の場合は、母親または父親の該当箇所のみお答えください）。
- ◆問9-1 保護者の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数、就労時間等が一定でない場合は、もっとも多い日数、時間でお答えください。また、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。【父母それぞれ、当てはまる番号1つに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】 ※時間は、必ず24時間制（例：08時、18時）でお答えください。

母親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない *フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労	1週当たり □ 日
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1日当たり（残業含む） □ 時間 □ 分
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない *パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労	家を出る時刻 □ 時 □ 分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	帰宅時刻 □ 時 □ 分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	1または2と回答 ⇒ 問10へ
6. これまで就労したことがない	3または4と回答 ⇒ 問9-2 ,10へ 5または6と回答 ⇒ 問9-3 ,10へ

父親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない *フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労	1週当たり □ 日
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	1日当たり（残業含む） □ 時間 □ 分
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない *パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労	家を出る時刻 □ 時 □ 分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	帰宅時刻 □ 時 □ 分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	1または2と回答 ⇒ 問11へ
6. これまで就労したことがない	3または4と回答 ⇒ 問9-2 ,11へ 5または6と回答 ⇒ 問9-3 ,11へ

問9-1で、「3」または「4」を選んだ方（パート・アルバイト等で就労している方）にうかがいます。

◆問9-2 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。

【父母それぞれ、当てはまる番号1つに○】

母親	
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

父親	
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問9-1で、「5」または「6」を選んだ方（現在就労していない方）にうかがいます。

◆問9-3 就労したい希望はありますか。【父母それぞれ、当てはまる番号・記号1つに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

母親	1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい		
	<table border="1"> <tr> <td>希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入</td> <td>                     ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）                      イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労）                      ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分                 </td> </tr> </table>	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分
	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分	
2. 1年より先、一番下の子どもが □ 歳になったときに就労したい			
	<table border="1"> <tr> <td>希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入</td> <td>                     ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）                      イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労）                      ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分                 </td> </tr> </table>	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分
希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分		
	3. 子育てや家事等に専念したい（就労の希望はない）		

父親	1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい		
	<table border="1"> <tr> <td>希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入</td> <td>                     ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）                      イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労）                      ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分                 </td> </tr> </table>	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分
	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分	
2. 1年より先、一番下の子どもが □ 歳になったときに就労したい			
	<table border="1"> <tr> <td>希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入</td> <td>                     ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）                      イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労）                      ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分                 </td> </tr> </table>	希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分
希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □ 分		
	3. 子育てや家事等に専念したい（就労の希望はない）		

母親のみなさんすべてにうかがいます（父子家庭等で母親がいない場合は回答不要です）。

◆問 10 あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に退職をしましたか。  
【当てはまる番号1つに○】

1. 退職した →問 10-1へ
2. 継続的に働いていた（育休や産休等一時的な離職を含む） →問 11へ
3. 出産1年前にすでに働いていなかった →問 11へ

問 10 で、「1」を選んだ方にうかがいます。

◆問 10-1 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、仕事を続けていましたか。  
【あなたのお考えにもっとも近い番号1つに○】

1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して働いていた
2. 職場において育児休業等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して働いていた
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して働いていた
4. 家族や親族の理解・協力が得られれば、継続して働いていた
5. いずれにしてもやめていた
6. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

⇒次のページへ

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用についてうかがいます。

※「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している下表の事業等を指します。

◆問 11 現在、あて名のお子さんは、平日に教育・保育事業を利用していますか。利用している場合は、年間を通じて「定期的に」利用している事業と利用日数等を、利用していない場合は、その理由をあわせてお答えください。【当てはまる番号1つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】 ※時間は、必ず24時間制（例：08時、18時）でお答えください。

利用の有無 【1つ選択】	現在の利用状況【複数選択可】																			
1. 利用している	<b>利用している事業</b> ア. 幼稚園 (満3～5歳までの子どもの教育を行う施設) ウ. 認定こども園 (幼稚園と保育園の機能を併せ持ち、保護者の就労状況等にかかわらず0～5歳の子どもが利用できる施設) オ. 小規模保育施設 (市の認可を受けて、就労等のためご家庭で保育できない保護者に代わって少人数の0～2歳の子どもの保育を行う施設) キ. 企業主導型保育施設 (市の認可を受けずに、企業が事業所内の施設等で主に従業員の子どもの保育する施設) ケ. 家庭的保育 (市の認可を受けて、保育者の家庭等で5人以下の0～2歳の子どもを保育する施設) サ. ファミリー・サポート・センター (援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、会員組織内で子どもを預かる事業) イ. 幼稚園・認定こども園の一時預かり(定期利用) (通常の就園時間の前後を延長して預かる事業) エ. 保育園 (市の認可を受けて、就労等のためご家庭で保育できない保護者に代わって0～5歳の子どもの保育を行う施設) カ. 事業所内保育施設 (市の認可を受けて、企業が事業所内の施設等で従業員の子どもの地域の子どもの保育する施設) ク. 認可外保育施設 (市の認可を受けずに、認可を受けた保育園と同様に保育を行う施設のうち、企業主導型保育施設以外の保育施設) コ. 居宅訪問型保育 (市の認可を受けて、障害や病気等で集団保育が著しく困難な子どもを保護者の自宅で1：1で保育する事業) シ. その他 ( )	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="336 1227 539 1400"><b>現在の利用状況</b></td> <td data-bbox="544 1227 1077 1317">1週当たり □ 日・1日当たり □ 時間 □ 分</td> <td data-bbox="1082 1227 1439 1317">□ 時 □ 分 ~ □ 時 □ 分</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="336 1323 1439 1400">この1年間に、就労等やむを得ない事情があった際に、(年に数回でも)18時以降の利用をしたことがありますか。</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="336 1323 1439 1400">                     1. 利用したことがある                      2. 利用したことがない                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1406 539 1585"><b>今後の利用希望</b></td> <td data-bbox="544 1406 1077 1496">1週当たり □ 日・1日当たり □ 時間 □ 分</td> <td data-bbox="1082 1406 1439 1496">□ 時 □ 分 ~ □ 時 □ 分</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="336 1503 1439 1585">就労等やむを得ない事情があった場合、年に数回でも18時以降の利用をしたいと思いませんか。</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="336 1503 1439 1585">                     1. 利用したい                      2. 利用する必要はない                 </td> </tr> </table>	<b>現在の利用状況</b>	1週当たり □ 日・1日当たり □ 時間 □ 分	□ 時 □ 分 ~ □ 時 □ 分	この1年間に、就労等やむを得ない事情があった際に、(年に数回でも)18時以降の利用をしたことがありますか。			1. 利用したことがある 2. 利用したことがない			<b>今後の利用希望</b>	1週当たり □ 日・1日当たり □ 時間 □ 分	□ 時 □ 分 ~ □ 時 □ 分	就労等やむを得ない事情があった場合、年に数回でも18時以降の利用をしたいと思いませんか。			1. 利用したい 2. 利用する必要はない		
		<b>現在の利用状況</b>	1週当たり □ 日・1日当たり □ 時間 □ 分	□ 時 □ 分 ~ □ 時 □ 分																
この1年間に、就労等やむを得ない事情があった際に、(年に数回でも)18時以降の利用をしたことがありますか。																				
1. 利用したことがある 2. 利用したことがない																				
<b>今後の利用希望</b>	1週当たり □ 日・1日当たり □ 時間 □ 分	□ 時 □ 分 ~ □ 時 □ 分																		
就労等やむを得ない事情があった場合、年に数回でも18時以降の利用をしたいと思いませんか。																				
1. 利用したい 2. 利用する必要はない																				
2. 利用していない	<b>利用していない理由【複数選択可】</b> ア. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していない等の理由で)利用する必要がない イ. 子どもの祖父母や親戚の人がみている ウ. 近所の人や父母の友人・知人がみている エ. 利用したいが、事業に空きがない オ. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない カ. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない キ. 利用したいが、事業の質や場所等、納得できる事業がない ク. 子どもがまだ小さいため ( □ 歳くらいになったら利用しようと考えている) ケ. その他 ( )																			

問 11 で、「1.利用している」を選んだ方 ⇒ 7ページ 問 11-1 へお進みください。  
 「2.利用していない」を選んだ方 ⇒ 7ページ 問 11-2 へお進みください。

◆問 11-1 「平日に教育・保育事業を利用している理由」と「現在利用している事業を選んだ理由」をお答えください。【当てはまる番号・記号すべてに○】

平日に教育・保育を利用している理由 【複数選択可】	1. 子どもの教育や発達のため 2. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>現在就労している</u> 3. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>就労予定がある／求職中である</u> 4. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>家族・親族等を介護している</u> 5. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>病気や障害がある</u> 6. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>学生である</u> 7. その他（ ）
現在利用している事業を選んだ理由 【複数選択可】	1. 居住地に近い 2. 祖父母や親戚に近い 3. 勤務地に近い 4. その保育、教育内容が魅力的であるため 5. 通園手段(事業側からバスが出ている)がよい 6. 金銭面から考えて 7. 子どもの特性(発達障害等)に配慮があるため 8. 子どもの友人関係から 9. 親の友人関係から 10. 希望していた事業が利用できなかったため 11. その他（ ）
<b>「10」を選んだ方</b> にうかがいます。利用できなかった理由に○をつけてください。【複数選択可】 ア. 事業に空きがなかった      イ. 利用料金が高い      ウ. 利用時間の条件が合わなかった エ. 事業が通える場所になかった      オ. その他（ ）	

⇒問 12 へ

◆問 11-2 平日に教育・保育事業を利用していないことを理由とする育児の負担や悩みについて、お答えください。【当てはまる番号すべてに○】

1. 育児での孤立を感じる 2. 育児の悩みを相談できる人がいない（機会がない）、または少ない 3. 精神的・肉体的に回復できる時間がない、または少ない 4. 子どもが他の子どもたちと遊ぶ機会がない、または少ない 5. その他（ ）
--

◆問 11-3 令和5年6月、国において「子ども未来戦略方針」が閣議決定され、「こども誰でも通園制度（仮称）」の創設が同方針に掲げられました。この制度は、「月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、時間単位で柔軟に利用できる新たな通園制度」とされていますが、この制度が本市においても実施された場合の利用希望について、お答えください。【当てはまる番号1つに○、□内に数字（一枠に一字）を記入】

1. 決まった曜日・時間での利用を希望する	1週あたり	<input type="text"/>	日	・	1日あたり	<input type="text"/>	時間
2. 必要に応じて利用を希望する	1か月あたり	<input type="text"/>	日	・	1日あたり	<input type="text"/>	時間

⇒問 12 へ

すべての方にかかっています。

- ◆問 12 現在の利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】  
※令和5年度から、0～2歳児（クラス年齢）の保育料について、きょうだいの就学に関わらず、所得制限なく第2子以降の保育料が無料となっていますので、そのことを前提にお答えください（本市が決定している保育料が対象となり、認可外保育施設の利用料等、各施設で独自に定めているものは対象外です。なお、第1子の保育料に変更はありません）。

<b>1. 幼稚園</b> (満3～5歳までの子どもの教育を行う施設)	<b>2. 幼稚園・認定こども園の一時預かり</b> (定期利用) (通常の就園時間の前後を延長して預かる事業)
<b>3. 認定こども園</b> (幼稚園と保育園の機能を併せ持ち、保護者の就労状況等にかかわらず0～5歳の子どもが利用できる施設)	<b>4. 保育園</b> (市の認可を受けて、就労等のためご家庭で保育できない保護者に代わって0～5歳の子どもの保育を行う施設)
<b>5. 小規模保育施設</b> (市の認可を受けて、就労等のためご家庭で保育できない保護者に代わって少人数の0～2歳の子どもの保育を行う施設)	<b>6. 事業所内保育施設</b> (市の認可を受けて、企業が事業所内の施設等で従業員の子どもと地域の子どもを保育する施設)
<b>7. 企業主導型保育施設</b> (市の認可を受けずに、企業が事業所内の施設等で主に従業員の子どもを保育する施設)	<b>8. 認可外保育施設</b> (市の認可を受けずに、認可を受けた保育園と同様に保育を行う施設のうち、企業主導型保育施設以外の保育施設)
<b>9. 家庭的保育</b> (市の認可を受けて、保育者の家庭等で5人以下の0～2歳の子どもを保育する施設)	<b>10. 居宅訪問型保育</b> (市の認可を受けて、障害や病気等で集団保育が著しく困難な子どもを保護者の自宅で1：1で保育する事業)
<b>11. ファミリー・サポート・センター</b> (援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、会員組織内で子どもを預かる事業)	<b>12. その他 ( )</b>

※事業によっては、一定の実費負担が発生する場合があります。

問 12 で、「1または2」を選び、さらに「3～12（1つ以上）」を選んだ方にかかっています。

- ◆問 12-1 特に幼稚園（幼稚園・認定こども園の一時預かりをあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。【当てはまる番号1つに○】

1. 希望する	2. 希望しない
---------	----------

問 12 で、「3～10」を選んだ住民税非課税世帯で、あて名のお子さんが0～2歳児の方にかかっています。

- ◆問 12-2 0～2歳児で住民税非課税世帯の子どもについては、幼稚園、保育所、認定こども園等の利用が無償化されていますが、問 12 の3～10までの事業を利用したいと考えますか。【当てはまる番号1つに○】※住民税非課税世帯とは、世帯全員が住民税非課税であることを指します。

1. 利用したいまたは既に利用している	2. 利用したくない
---------------------	------------



**あて名のお子さんの土曜日・休日や長期休暇中の  
「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

※春・夏・冬休みの「長期休暇中」については、幼稚園利用者の方のみお答えください。

※時間は、必ず 24 時間制（例：08 時、18 時）でお答えください。

※教育・保育事業とは、幼稚園、認定こども園、保育園、認可外保育施設等の事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

- ◆問 13 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日および春・夏・冬休み等の長期休暇中における定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除く）。利用したい場合は、利用したい時間帯をあわせてお答えください。【項目ごと、当てはまる番号 1 つに○。□内に数字（一桁に一字）を記入】

土曜日	日曜日・祝日	長期休暇中 ※（幼稚園利用者のみ）
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に 1～2 回利用したい                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     利用したい時間帯  <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: center;">時</div> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: right;">分</div> </div>                     から  <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: center;">時</div> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: right;">分</div> </div>                     まで                 </div> <div style="margin-top: 10px;">                     3. 利用する必要はない                 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に 1～2 回利用したい                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     利用したい時間帯  <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: center;">時</div> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: right;">分</div> </div>                     から  <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: center;">時</div> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: right;">分</div> </div>                     まで                 </div> <div style="margin-top: 10px;">                     3. 利用する必要はない                 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に数日利用したい                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     利用したい時間帯  <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: center;">時</div> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: right;">分</div> </div>                     から  <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: center;">時</div> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">□</div> <div style="text-align: right;">分</div> </div>                     まで                 </div> <div style="margin-top: 10px;">                     3. 利用する必要はない                 </div>

※事業の利用にあたっては、一定の保育料・利用料が発生する場合があります。

**問 13 の土曜日または日曜日・祝日で、「2」を選んだ方にうかがいます。**

- ◆問 13-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため
5. 子どもの行事（学校や習い事）に参加するため	
6. その他（ <span style="float: right;">）</span>	

**問 13 の長期休暇中（幼稚園利用者のみ）で、「2」を選んだ方にうかがいます。**

- ◆問 13-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため
5. 子どもの行事（学校や習い事）に参加するため	
6. その他（ <span style="float: right;">）</span>	



問 14 で、「ア」または「イ」（母親、父親が仕事を休んだ）を選んだ方にうかがいます。

◆問 14-1 「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。利用したい場合は、利用を希望する延べ日数と事業形態をあわせてお答えください。【当てはまる番号 1 つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

病児・病後児施設等の利用希望の有無【1つ選択】	
<p><b>1. 利用したい</b></p> <p>※利用にあたっては、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医等の受診が必要となる場合があります。</p>	<p><b>希望延べ日数【数字を記入】</b></p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="border-right: 1px dashed black; width: 20px; height: 100%;"></span> <span style="width: 40px; height: 100%;"></span> </div> <p>日 ※問 14 のア、イの合計日数を上限としてお答えください。</p>
	<p><b>利用を希望する事業形態【複数選択可】</b></p> <p>ア. 認定こども園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業</p> <p>イ. 病院や診療所等に併設した施設で子どもを保育する事業</p> <p>ウ. 自宅で一時的な保育を受けることができる事業</p> <p>エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：緊急サポートセンター等)</p> <p>オ. その他 ( )</p>
<p><b>2. 利用したいとは思わない</b></p>	

◆問 14-2 病児・病後児のための保育施設等を利用しなかった（できなかつた）理由をお答えください。【当てはまる記号すべてに○】

<p><b>利用しなかった（できなかつた）理由【複数選択可】</b></p>	<p>ア. 病児・病後児のための保育施設等があることを知らなかつたため</p> <p>イ. 病児・病後児のための保育施設等が不便な場所にあるため</p> <p>ウ. 開所時間が遅いため</p> <p>エ. 閉所時間が早いため</p> <p>オ. 利用するための手続きや準備が大変なため</p> <p>カ. 利用料が高いため</p> <p>キ. 親が仕事を休んでみるべきと考えるため</p> <p>ク. 子どもが嫌がるため</p> <p>ケ. 自宅の方が安心できるため</p> <p>コ. 利用したかったが定員オーバーで断られたため</p> <p>サ. 利用したかったが預けることができない症状だったため</p> <p>シ. その他 ( )</p>
--	---

あて名のお子さんの教育・保育事業や宿泊を伴う  
一時預かり等の利用についてうかがいます。

◆問 15 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、就労等の目的で、利用している事業はありますか。利用している場合は、利用している事業と1年間のおおよその利用日数を、利用していない場合は、その理由をあわせてお答えください。【当てはまる番号1つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

利用の有無 【1つ選択】		年間延べ日数 【数字を記入】
1. 利用している	<b>ア.（認定こども園・保育園等の）一時預かり</b> （保護者が病気や冠婚葬祭等一時的に養育が困難な場合に、認定こども園・保育園等で一時的に預かります。）	<input type="text"/> 日
	<b>イ.（幼稚園・認定こども園の）一時預かり</b> （通常の就園時間の前後を延長して預かります。）	<input type="text"/> 日
	<b>ウ.（中央子育て支援センターの）一時預かり</b> （仕事や通院等の間、生後2か月から就学前までの子どもを預かります。）	<input type="text"/> 日
	<b>エ.ファミリー・サポート・センター</b> （援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、会員組織内で子どもを預かります。）	<input type="text"/> 日
	<b>オ.子育て短期支援事業（ショートステイ）</b> （保護者が病気等で一時的に養育が困難な場合や経済的な理由等で保護が必要な場合、7日間を限度として施設に入所できます。）	<input type="text"/> 日
	<b>カ.ベビーシッター</b> （依頼のあった保護者の自宅等にて子どもを保育します。）	<input type="text"/> 日
	<b>キ.その他</b> （ ）	<input type="text"/> 日
2. 利用していない	<b>利用していない理由【複数選択可】</b> ア. 特に利用する必要がない イ. 利用したい事業が地域にない ウ. 事業の質に不安がある エ. 事業の利便性（場所、時間等） オ. 利用料がかかる・高い カ. 利用料が分からない キ. 自分が事業を利用できる対象になるのかわからない ク. 利用方法が分からない ケ. その他（ ）	

◆問 16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いませんか。利用したい場合は、希望する事業形態と必要な日数（目的別の日数と、利用したい合計日数）をあわせてお答えください。【当てはまる番号 1 つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

利用希望の有無 【1つ選択】			
1. 利用したい	希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 大規模施設で子どもを保育する事業 (例：認定こども園、幼稚園、保育園、中央子育て支援センター等)	
		イ. 小規模施設で子どもを保育する事業	
		ウ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)	
		エ. その他 ( )	
※利用にあたっては、一定の利用料がかかります。	希望する利用目的 【複数選択可】	ア. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	□ □ □ □ 日
		イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹含む）や親の通院等	□ □ □ □ 日
		ウ. 就労	□ □ □ □ 日
		エ. その他 ( )	□ □ □ □ 日
		ア～エの合計日数 → □ □ □ □ 日	
2. 利用する必要はない		年間希望延べ日数 【数字を記入】	

◆問 17 この1年間に、保護者の用事（仕事、冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことがありましたか（預け先が見つからなかった場合も含む）。あった場合は、この1年間の対処方法とそれぞれの日数をあわせてお答えください。【当てはまる番号 1 つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

宿泊を伴う預かり 【1つ選択】	1年間の対処方法【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】	
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	□ □ □ □ 泊	⇒問 17-1 ハ ⇒問 18ハ
	イ. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した	□ □ □ □ 泊	
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ □ □ 泊	
	エ. 預け先が見つからず子どもを同行させた	□ □ □ □ 泊	
	オ. その他 ( )	□ □ □ □ 泊	
2. なかった	⇒問 18ハ		

問 17 で、「ア」を選んだ方にかがいます。

◆問 17-1 親族・知人に預ける場合にどの程度困難であったかお答えください。【当てはまる番号 1 つに○】

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

あて名のお子さんの子育て支援センター等の利用状況についてうかがいます。

◆問 18 現在、あて名のお子さんは、子育て支援センター（※）等を利用していますか。利用している場合は、利用状況と今後の希望を、利用していない場合は、その理由と今後の希望をあわせてお答えください。【当てはまる番号1つに○、記号すべてに○。□内に数字を記入】

※「子育て支援センター」…子ども連れで遊びながら、情報交換や仲間づくりをすることができるほか、子育ての不安や悩みについての相談ができる施設です。

【静岡市の子育て支援センター（21か所）】

- ①静岡中央 ②北安東 ③小百合 ④城東 ⑤服織 ⑥しずはた ⑦あゆみ ⑧東豊田 ⑨登呂  
 ⑩丸子 ⑪よしよし ⑫おひさまの森 ⑬長田 ⑭清水中央 ⑮メリーゴーランド ⑯草薙ふたば  
 ⑰ゆめの木 ⑱蒲原 ⑲あけぼの ⑳すぎの子 ㉑由比

利用の有無 【1つ選択】	現在の利用状況【複数選択可】 ／おおよその利用回数【数字を記入】		今後の利用希望【複数選択可】 ／おおよその利用回数【数字を記入】	
1. 利用 している	<b>ア. 子育て支援センター</b> ●利用しているセンター（上記21か所から選択） （子育て支援センター名： _____） 1週当たり <input type="text"/> 回程度 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度	<b>ア. 子育て支援センター</b> ●利用したいセンター（上記21か所から1つ選択） （子育て支援センター名： _____） 1週当たり <input type="text"/> 回程度 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度	<b>イ. その他静岡市で実施している類似の事業</b> （例：あそび・子育ておしゃべりサロン） （具体名： _____） 1週当たり <input type="text"/> 回程度 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度	<b>イ. その他静岡市で実施している類似の事業</b> （例：あそび・子育ておしゃべりサロン） （具体名： _____） 1週当たり <input type="text"/> 回程度 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度
2. 利用 していない	<b>現在、利用していない理由【複数選択可】</b> ア. 利用する必要がないため イ. 時間に余裕がないため ウ. 自宅近くにない等、利用しにくい場所にあるため エ. 駐車場がない、少ないため オ. 子育て支援センターを知らなかったため カ. その他（ _____ ）		<b>今後の利用希望【複数選択可】</b> ー／おおよその利用回数【数字を記入】 <b>ア. 子育て支援センター</b> ●利用したいセンター（上記21か所から1つ選択） （子育て支援センター名： _____） 1週当たり <input type="text"/> 回程度 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度 <b>イ. その他静岡市で実施している類似の事業</b> （例：あそび・子育ておしゃべりサロン） （具体名： _____） 1週当たり <input type="text"/> 回程度 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度 <b>ウ. 利用を希望しない</b>	



**あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

あて名のお子さんが、5歳以上である方にうかがいます。  
5歳未満の方は、18ページ 問25へお進みください。

◆問20 あて名のお子さんが小学校に就学後、小学6年生までの間、**放課後（平日の小学校終了後）の時間**を主にどのような場所で過ごさせたいとお考えですか。【当てはまる番号1つに○】

1. 自宅	2. 祖父母宅や友人・知人宅	3. 習い事（スポーツ、塾等）
4. 市の放課後児童クラブ ※1	5. 民間の放課後児童クラブ ※1	6. 児童館 ※2
7. 放課後子ども教室 ※3	8. ファミリー・サポート・センター ※4	9. その他（図書館、公園等）

- ※1「放課後児童クラブ」…学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校児童を対象に、支援員等が家庭に代わる生活の場を提供するものです。市が運営するクラブと、民間事業者（企業、保育園等）が運営するクラブがあります。利用にあたっては、一定の利用料が発生します。
- ※2「児童館」…親子で一緒に遊んだり、小学生が友だち同士で様々な遊びを楽しんだりすることができる施設であり、令和5年4月時点では市内に13か所設置されています。児童館内の放課後児童クラブを利用する場合には、「4」を選択してください。
- ※3「放課後子ども教室」…地域・学校の連携・協働により、学校施設を活用して、子どもたちに様々な体験の場や地域の方・異学年の児童との交流の場を提供する社会教育事業です。（放課後児童クラブと異なり、保護者の就労状況等にかかわらず、実施校に通う全ての児童が利用できます。開設時間：概ね授業終了～下校時刻、開設日：開校日の中で地域の実情に応じて設定）
- ※4「ファミリー・サポート・センター」…援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、会員組織内で子どもを預かります。子どもの預かりは、援助を行う会員の自宅で実施します。利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

「4」を選んだ方	⇒ 問21へ
「5」を選んだ方	⇒ 問22へ
「8」を選んだ方	⇒ 問23へ
4、5、8以外の項目を選んだ方	⇒ 問24へ

問20で、「4」を選んだ方にうかがいます。

◆問21 あて名のお子さんの放課後児童クラブの利用予定をお答えください。【項目ごと、当てはまる番号1つに○】

(1) 放課後の時間を主に児童クラブで過ごすのは、何年生までを予定していますか。	1. 1年生まで	2. 2年生まで	3. 3年生まで
	4. 4年生まで	5. 5年生まで	6. 6年生まで
(2) 児童クラブへのお迎えは、主に何時頃を予定していますか。	1. 午後3時まで	2. 午後4時まで	3. 午後5時まで
	4. 午後6時まで	5. 午後7時まで	
(3) 児童クラブの利用日は、何曜日を予定していますか。	1. 月～金曜日	2. 月～土曜日	3. 土曜日のみ
	4. その他 ( )		

⇒問24へ



問 20 で、「5」を選んだ方につながいます。

◆問 22 あて名のお子さんの放課後児童クラブの利用予定をお答えください。【項目ごと、当てはまる番号1つに○】

(1) 利用予定の児童クラブ名をお答えください。	クラブ名 ( )
(2) 放課後の時間を主に児童クラブで過ごすのは、何年生までを予定していますか。	1. 1年生まで      2. 2年生まで      3. 3年生まで 4. 4年生まで      5. 5年生まで      6. 6年生まで
(3) 民間の放課後児童クラブの利用を希望する、主な理由は何ですか。	1. 利用できる曜日が多い 2. 利用できる時間が長い 3. 活動内容が充実している 4. その他 ( )

問 21 (1) で、「4」～「6」を選んだ方、問 22 (2) で「4」～「6」を選んだ方につながいます。

◆問 23 放課後児童クラブを利用する理由をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

1. 児童が長い時間自宅で一人で過ごすことに不安がある 2. 祖父母等が同居または自宅近くにいるが、児童の面倒がみることができない 3. 児童が放課後児童クラブの入会を希望している 4. 友達が入会している 5. 習い事が始まる時間まで過ごす 6. 児童に障がいがある 7. その他 ( )
---

⇒問 24 へ

問 20 で、「8」を選んだ方につながいます。

◆問 24 あて名のお子さんのファミリー・サポート・センターの利用予定をお答えください。【□内に数字を記入】

1 週当たり  回程度    もしくは    1 ヶ月当たり  回程度

⇒問 24 へ

問 20 に回答したすべての方につながいます。

◆問 25 あて名のお子さんが小学校に就学後、小学 6 年生までの間、夏休み等長期期間の日中の時間を主にどのような場所で過ごさせたいとお考えですか。【当てはまる番号1つに○】

1. 自宅	2. 祖父母宅や友人・知人宅	3. 習い事 (スポーツ、塾等)
4. 市の放課後児童クラブ	5. 民間の放課後児童クラブ	6. 児童館
7. ファミリー・サポート・センター	8. その他 (図書館、公園等)	

育児休業や短時間勤務制度等の職場の両立支援についてうかがいます。

◆問 26 あて名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。取得した場合は、取得後の状況（母親）と取得期間（父親）を、取得していない場合は、その理由をお答えください。【父母それぞれ、当てはまる番号 1 つに○、記号すべてに○。□内に数字（一枠に一字）を記入】

		取得の有無【1つ選択】	
母親	1. 取得した (取得中である)	取得後の状況 【1つ選択】	A. 育児休業取得後、職場に復帰した B. 現在も育児休業中である C. 育児休業中に離職した
	2. 取得していない	取得していない理由 【複数選択可】	ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった エ. 仕事に戻るのが難しそうだった オ. 昇給・昇格等に影響がでると思うので カ. 収入減となり、経済的に苦しくなるため キ. 認定こども園・保育園等に預けることができたため ク. 配偶者が育児休業制度を利用したため ケ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった コ. 子育てや家事に専念するため退職した サ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則にない) シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった ス. 育児休業を取得できることを知らなかった セ. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した ソ. その他( )
	3. 働いていなかった		

		取得の有無【1つ選択】	
父親	1. 取得した (取得中である)	取得期間 【数字を記入】	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
	2. 取得していない	取得していない理由 【複数選択可】	ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. 仕事に戻るのが難しそうだった エ. 昇給・昇格等に影響がでると思うので オ. 収入減となり、経済的に苦しくなるため カ. 認定こども園・保育園等に預けることができたため キ. 配偶者が育児休業制度を利用したため ク. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった ケ. 子育てや家事に専念するため退職した コ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則にない) サ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった シ. 育児休業を取得できることを知らなかった ス. その他( )
	3. 働いていなかった		

問 26 の母親で、「A」を選んだ方にうかがいます。

「B」を選んだ方は 20 ページ 問 28 へ、「C」を選んだ方は 20 ページ 問 29 へお進みください。

◆問 27 母親の職場復帰時の状況についてお答えください。

◆問 27-1 育児休業から職場に復帰したタイミングをお答えください。【当てはまる番号 1 つに○】

※年度初めの認定こども園・保育園等への入園を希望し、1～2月ごろ復帰して一時的に認可外保育施設を利用した場合や、年度初めの入園を希望して復帰したが、実際には希望する認定こども園・保育園等に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

◆問 27-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、「希望として」はお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取得したかったですか。「実際」と「希望」の時期が異なる場合は、その理由をあわせてお答えください。【□内に数字（一枠に一字）を記入。当てはまる番号すべてに○】

実際の時期	歳	か月	➔	希望の時期	歳	か月
<b>「希望」より 早く復帰した方【複数選択可】</b>				<b>「希望」より 遅く復帰した方【複数選択可】</b>		
1. 希望する認定こども園・保育園等に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（    ）				1. 希望する認定こども園・保育園等に入れなかったため 2. 自分や子ども等の体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他（    ）		

◆問 27-3 お勤め先に、3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか。【□内に数字（一枠に一字）を記入】

	歳		か月
--	---	--	----

◆問 27-4 育児休業からの職場復帰時には短時間勤務制度を利用しましたか。利用しなかった（できなかった）場合は、その理由もあわせてお答えください。【当てはまる番号 1 つに○、記号すべてに○】

利用の有無 【1つ選択】	
1. 利用した	
2. 利用したかったが、 利用しなかった <u>（利用できなかった）</u>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #e0e0e0; padding: 5px; margin-right: 10px;">                     利用しなかった理由 【複数選択可】                 </div> <div>                     ア. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった                      イ. 仕事が忙しかった                      ウ. 短時間勤務にすると給与が減額される                      エ. 短時間勤務にすると認定こども園・保育園等の入園申請の優先順位がさがる                      オ. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した                      カ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、子どもをみてくれる人がいた                      キ. 子育てや家事に専念するため退職した                      ク. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則にない）                      ケ. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった                      コ. その他（    ）                 </div> </div>
3. 利用する必要がなかった	

問 26 の母親で、「B」を選んだ方にうかがいます。

◆問 28 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があれば1歳になる前に職場復帰しますか。【当てはまる番号1つに○】

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に職場復帰したい
----------------------	-------------------

**子育て支援サービスの認知度および利用状況等についてうかがいます。**

◆問 29 次のサービスや事業を利用したことや聞いたことがありますか。利用したことがある場合は、利用時の満足度とあわせてお答えください。また、これまでの利用の有無にかかわらず、今後の利用希望をお答えください。【項目ごと、当てはまる番号1つに○】  
※事業・サービスによっては、一定の利用料がかかる場合があります。

【A】認知度・利用状況	【B】満足度	【C】今後の利用希望
1. 利用したことがある	1. 良かった	1. 今後も引き続き利用する
2. 知っているが利用したことはない	2. 普通	2. 今後利用したい
3. 知らなかった	3. 良くなかった	3. 利用するつもりはない

【情報発信等】

サービスや事業の種類	【A】認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)	【B】満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)	【C】今後の利用希望 (すべての方がご回答ください。)
<b>1. しずおか子育てハンドブック</b> 子育て支援の様々な情報を冊子にまとめて提供します。	1    2    3	1    2    3	1    2    3
<b>2. ホームページ「ちゃむ しずおか」</b> 子育て支援の情報を一つのホームページにまとめて掲載し、情報発信します。	1    2    3	1    2    3	1    2    3
<b>3. しずおか子育て優待カード</b> お買物や飲食等の際に、協賛店舗で提示すると特典や優待が受けられます。	1    2    3	1    2    3	1    2    3
<b>4. こんにちは赤ちゃん事業</b> 生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、子育て支援の情報等を提供します。	1    2    3	1    2    3	/
<b>5. マザーズハローワーク</b> 仕事と子育ての両立を目指す方々のための就労相談やミニセミナー等を実施します。	1    2    3	1    2    3	1    2    3

【相談・支援・遊び等】

サービスや事業の種類	【A】 認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)	【B】 満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)	【C】 今後の利用希望 (すべての方がご回答ください。)
<b>6. 児童相談所</b> 子育てや児童虐待に関する相談、子どもの保護、里親家庭や施設による子どもの養育等子どもの権利を守り、成長を支援します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>7. 家庭児童相談室</b> (各区子育て支援課内) 子どもとご家庭に関わる様々な相談を、電話又は面談で受け付けます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>8. 子ども若者相談センター</b> 不登校、いじめ、学校・家庭での問題等、子どもに関する相談を受け付けます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>9. 子育て世代包括支援センター</b> 妊娠期から子育て期までの、様々な悩み・質問・相談を受け付けます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>10. 産後ケア</b> 出産後の回復や育児等に不安をお持ちのお母さんへの専門的ケアの提供や育児相談等を行います。	1 2 3	1 2 3	/
<b>11. ママケアデイサービス</b> 生後4か月から1歳未満の子どもを持つお母さんに、休息や交流ができる場所や時間等を提供します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>12. 赤ちゃん広場</b> 子育て親子が清水保健福祉センターにおいて気軽につどい、うちとけた雰囲気の中で語り合い、相互に交流を図ります。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>13. 子育て支援センター</b> 子ども連れで遊びながら、情報交換や仲間づくりをすることができるほか、子育ての不安や悩みについての相談ができます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>14. あそび・子育ておしゃべりサロン</b> 市内の認定こども園・保育園で、子育ての不安や悩みをもつ方からの相談や親子の遊び場を提供します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>15. (幼稚園の)子育てひろば</b> 幼稚園で開催する子育て相談・園庭開放です。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>16. 子育てトーク・子育てサロン</b> 市内各地区の社会福祉協議会で、親同士の交流や親子での遊び、専門家による育児のアドバイスや相談を行います。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>17. 保育コーディネーター</b> (各区子育て支援課内) 認定こども園・保育園等や子育て支援の利用についての情報提供、相談、アドバイスを行います。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>18. 子ども未来サポーター</b> 子育て支援センターを拠点に、利用者の状況に寄り添った子育て支援事業の情報提供やコーディネート、出張相談等を行います。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>19. 妊婦健康診査</b> 安心な分娩や出産、妊婦の経済的負担の軽減を図るため公費負担の受診票を交付し、医療機関等への受診を勧奨します。	1 2 3	1 2 3	/
<b>20. 子育て支援ヘルパー</b> 妊娠中や1歳未満の子どもがいるご家庭、3歳未満の子どもが2人以上いるご家庭に、家事や育児の手伝いをするヘルパーを派遣します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>21. 児童館</b> 親子で一緒に遊んだり、小学生が友だち同士で様々な遊びを楽しむことができます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3

【預かり等】

サービスや事業の種類	【A】 認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)	【B】 満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)	【C】 今後の利用希望 (すべての方がご回答ください。)
<b>22. ファミリー・サポート・センター</b> 援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、会員組織内で子どもを預かります。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>23. 緊急サポートセンター</b> ファミリー・サポート・センターと同様に、会員組織による子育て支援活動で、病児・病後児の預かりや急な預かりを行います。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>24. 病児・病後児保育</b> 働くご家庭の子育てを応援するため、病氣中または病氣回復期のお子さんを預かり、保育・看護を行います。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>25. 子育て短期支援事業 (ショートステイ)</b> 保護者が病氣等で一時的に養育が困難な場合や経済的な理由等で保護が必要な場合、7日間を限度として施設に入所できます。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>26. (認定こども園・保育園等の)一時預かり</b> 保護者が病氣や冠婚葬祭等一時的に養育が困難な場合に、認定こども園・保育園等で一時的に預かります。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>27. (幼稚園・認定こども園の)一時預かり</b> 通常の就園時間の前後を延長して預かります。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>28. (中央子育て支援センターの)一時預かり</b> 仕事や通院等の間、生後2か月から就学前までの子どもを預かります。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>29. 延長保育</b> 一部の認定こども園・保育園等において通常の保育のほか、18時以降も時間を延長して保育します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>30. 放課後児童クラブ</b> 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校児童を対象に、支援員等が家庭に代わる生活の場を提供します。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>31. 放課後子ども教室</b> 地域・学校の連携・協働により、学校施設を活用して、子どもたちに様々な体験の場や地域の方・異学年の児童との交流の場を提供する社会教育事業です。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>32. 実費徴収に伴う補足給付事業</b> 認定こども園・保育園等を利用する生活保護世帯に対する学用品費、や幼稚園を利用する世帯※に対する副食費(おかず代)を助成します。 ※幼稚園を利用する世帯のうち、多子世帯や一定の所得を下回る世帯が対象となります。	1 2 3	1 2 3	1 2 3

◆問29-1 子育て支援やお住まいの地域における子育て環境に満足していますか。総合的な満足度をお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 満足	2. やや満足	3. 普通
4. やや不満	5. 不満	

## 子育てに関する意識等についてうかがいます。

◆問 30 子育てを支援するために、効果が高いと考えられるものまたは充実を図って欲しいと期待するものをお答えください。【特に重要と思う番号3つまで○】

1. 子育て支援に関する情報提供の拡充
2. 児童館や公園等の子どもの遊び場の拡充
3. 放課後児童クラブを増やす
4. 放課後子ども教室の活動の充実
5. 保育園を増やす
6. 幼稚園を増やす
7. 認定こども園を増やす
8. 親が子育てについて学ぶことができる講習会等の開催を増やす
9. 親子で参加できる各種イベントの開催を増やす
10. 認定こども園・保育園や幼稚園等の費用負担の軽減
11. 児童手当及びこども医療費助成の対象拡大や支給額の増額等、子育てのための経済的支援の拡充
12. 出産に対する経済的支援の充実
13. 不妊治療に対する経済的支援の充実
14. 子育て世帯の優先入居や広い部屋の割り当て等の住宅面の配慮
15. 公共施設におけるファミリートイレの設置またはバリアフリー化等の整備
16. 行政では対応しにくいきめ細かなサービスの提供が期待できる、NPO等による保育サービス等の充実
17. 安心して子どもが医療機関を受診できる体制の整備
18. 安心して子育てができるための相談機関の充実
19. 残業の縮減や育児・介護休暇等の取得促進、(短時間勤務制度、)フレックスタイム制度の実施等、男性を含めた働き方の見直し
20. 男性の家事・育児への参加を促進
21. 子育てに対する寛容さなど、子育てしやすい社会的な雰囲気の醸成
22. その他 (具体的に )
23. 特になし

◆問 31 子育てについて、日ごろ悩んでいることや不安に思っていることはありますか。【当てはまる番号すべてに○】

- |                             |                   |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. 子どもの病気に関すること             | 12. 不登園・不登校に関すること |
| 2. 子どもの発育・発達に関すること          | 13. その他 (具体的に )   |
| 3. 子どもの食事や栄養に関すること          | 14. 特になし          |
| 4. 子育ての方法がよく分からないこと         |                   |
| 5. 子どもとの接し方に自信が持てないこと       |                   |
| 6. 子どもとの時間を十分にとれないこと        |                   |
| 7. 話し相手や相談相手がいないこと          |                   |
| 8. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと   |                   |
| 9. 子育てにかかる費用が大きな負担になっていること  |                   |
| 10. 子どもの教育に関すること            |                   |
| 11. 友達付き合い (いじめ等を含む) に関すること |                   |

母親の方にかかっています。

◆問 32 母親から見て、父親は日ごろ、どの程度、子育てにかかわっていると思いますか。【当てはまる番号1つに○】（母子家庭である場合は回答不要です。問 32 へお進みください。）

1. 母親に子育てを任せず、積極的にかかわってくれていると思う → 問 32 へ

2. 子育てにおける父親と母親の大まかな役割分担をしている → 問 32 へ

3. 少しはかかわってくれている方だと思う → 問 31-1、2 へ

4. 休日以外は、ほとんどかかわっていない → 問 31-1、2 へ

5. 母親に子育ては任せっきりで、かかわっていない → 問 31-1、2 へ

→ 問 32 で、「3～5」を選んだ方にかかっています。

◆問 32-1 父親が子育てにかかわりづらいのは、なぜだと考えられますか。【主な理由と思う番号2つまで○】

1. 残業や休日出勤が多く、仕事を優先せざるを得ないから
2. 通勤時間が長いから
3. 子どもや家庭のことで有給休暇等をとることに職場の理解を得にくいから
4. 父親として具体的に何をすべきかよく分からないから
5. 子育ては女性が行うべきと考えているから
6. 男性が子育てにかかわることを恥ずかしいと思う意識があるから
7. 男性が子育てにかかわることを特別視する風潮が世間にあるから
8. その他（具体的に )

◆問 32-2 父親が子育てにかかわりやすくするためには、どうしたらいいと思いますか。【特に重要と思う番号2つまで○】

1. 働き方を見直し、残業や休日出勤を減らす
2. 休業制度を活用する
3. 子育ては母親が主となって行うべき、という世間の意識変革
4. 子育てへのかかわりに対する父親自身の意識変革
5. 父親が子育てにかかわることへの職場の理解促進
6. その他（具体的に )

◆問 33 あなたにとっての理想のお子さんの人数をお答えください。【□内に数字を記入】

<input style="width: 60px; height: 30px;" type="text"/>	人
---	---



問 33 で、理想のお子さんの人数より現実のお子さんの人数が少ない方にうかがいます。

◆問 33-1 その理由を次のうちからお答えください。【当てはまる番号 2 つまで○】

1. 今後、出産したいと思っている、出産予定がある
2. 仕事と子育ての両立を考えると難しい
3. 年齢や体質等で出産が難しい
4. 子育ての精神的・肉体的負担が大きい
5. 自分や配偶者の健康や身体的理由から子育てが難しい
6. 子育てにかかる費用負担が大きい
7. 教育にかかる費用負担（学習塾代、大学入学金・授業料）が大きい
8. 子どもが増えることに伴う生活費の負担が大きい
9. 不妊治療にかかる費用負担が大きい
10. 不妊治療の精神的・肉体的負担が大きい
11. 住宅にかかる費用負担が大きい
12. 住宅の広さが子育てをするのに十分ではない
13. 住宅周辺の環境が悪い
14. 自然環境が悪い
15. 子育てに関する情報が十分に得られない
16. 子育てについて相談できる人や場所がない・少ない
17. 子どもを連れてお出かけできる場所がない・少ない
18. 子どもを預ける場所やサービスがない・少ない
19. 子どもを取り巻く社会環境に不安がある
20. 少ない子どもに手間やお金をかけて育てたい
21. 子育てを手助けしてくれる人がいない
22. 子育てよりも自分たちの生活を充実させたい
23. 子育てに自信がない
24. 介護や看護の必要な親族がいる
25. 配偶者や家族が子どもをあまり好きではない
26. 配偶者からの子育て・家事の協力が少ない
27. その他（具体的に )

◆問 34 最後に、教育・保育環境の充実等、現在の子育ての環境や支援に対してご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

**調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、  
10月○日(○)までにポストへご投函ください。**